

## 6.バックナーの取扱方法

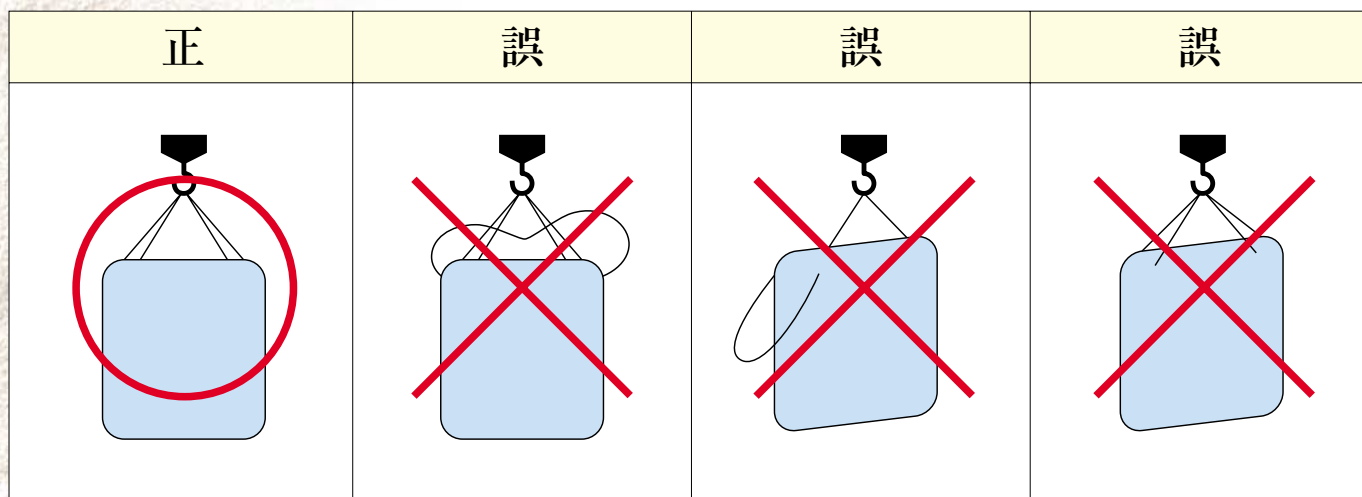
### ① 充填作業

バックナーの充填筒をホッパーに接続させ本体をやや引張った状態で、充填筒に力がかからないように充填して下さい。また片吊りの状態で充填しないように注意して下さい。



### ② 荷役作業

バックナーは、クレーン又はフォークリフトで手軽に荷役作業ができます。吊ロープは中央で集結させ、本体を水平に吊って荷役し片吊りしないように注意して下さい。



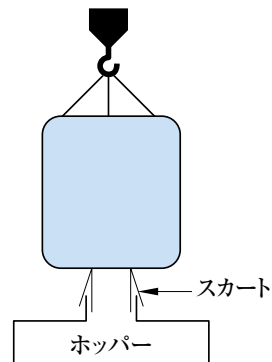
作業中に他の物体を引掛けたり、当てたり、擦ったり、引摺ったりしないで下さい。  
又、吊ロープは常時点検し擦切れなどがあつたときは早めに取り替して下さい。  
バックナーの運動範囲に入らないで下さい。特にバックナーの直下には入らないで下さい。  
吊り部を外側に引き逆引きにならぬ様にして下さい。

フォークリフトの爪のままで吊る場合には、鋭利な角をさけるため、適当なあて木、またはあて布、指定のアタッチメントを御使用下さい。  
 構内等の運搬に際してはパレットを使用して下さい。フック等で吊下げたままで本体を振りながら走行しない様にして下さい。

正	正	誤

### ③ 排出作業

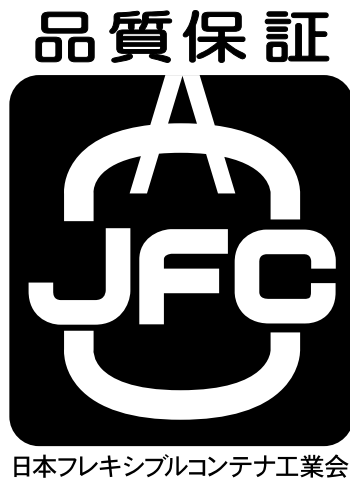
バックナーを吊り上げ、本体下部の排出筒を開けば内容物は全部流出します。  
 粉塵を防止するため、排出筒にスカートをつけた二重筒構造とする場合もあります。



### ④ その他注意事項

- 充填作業の前に必ず点検し、各部異常のない事を確認の上使用して下さい。
- 排出後は内部に異物が混入しないよう折畳んで下さい。
- 空袋の返送時には折り目をコンクリートのザラ目、金属等で傷をつけないように注意して下さい。

当社の製品には  
 安全と保障のマークが  
 入ります



取扱い上の重要注意事項		
正しい手位置	誤り	誤り
正しい	誤り	誤り
正しい	誤り	正しい
コンテナの下に入らないで下さい 転倒注意		
・ご使用の際は コンテナ全体の安全を確認してください ・取扱い説明書に記載事項に従って、ご使用ください		
最大充填質量	Kg	
安全係数	4 : 1	
日本フレキシブルコンテナ工業会		